

公益財団法人 太田サニシャイン 様

この度は、素敵なおプレゼントをくださり、ありがとうございます。

また、これまで温かいご支援をいただき、本当にありがとうございます。
ご支援のおかげで、昨年はさまざまなことに挑戦し、
とても充実した一年を過ごすことができました。

なかでも、大学で専攻している法律の知識を復習・発展
させるために「行政書士試験」を受けたことが忘れられない
経験となりました。試験勉強を通して、これまで授業で学ん
できた内容に加え、民法の未修分野にも取り組むことができ
ました。合格することはできませんでしたが、この経験を活か
して、今年こそは再挑戦し、合格を目指したいと考えて
います。そのため、今年は昨年の反省を踏まえ、苦手分野を
中心に計画的に学習を進め、知識の定着と記述問題の
点数向上に力を入れています。

また、大学入学当初から目標としていた韓国への留学が
決まったことも、強く印象に残っており、これまで授業や
海外研修を通して続けてきた韓国語学習の成果が
形になったと感じ、とても嬉しいと思っています。留学は2027年
3月からを予定しているため、今年は準備期間として、語学力
をさらに伸ばしていきたいと考えています。そのため、今年は
韓国語の自主学習に加え、留学生をサポートするチューター

としても活動し、実際のコミュニケーションの中で会話力を
高めていきたいです。さらに、留学先では授業の多くが
英語で行われるため、英語力の向上にも取り組んでいます。
その一環として、今年の2月から大学の英会話団体に所属し、
英語を話す機会を増やしており、少しでも英語に慣れる
よう心がけています。

そして、今年から希望していたゼミへの所属も決まり、これ
まで力を入れて学んできた、不動産に関する訴訟をより深く学べる
ことになりました。4月からは「自分の強み」といえる専門分野を
作ることを目標に、主体性を持って学んでいきたいと思っ
ています。

このように、今年は「資格取得」「語学力の向上」「専門分野の
確立」の3点に力を入れて取り組み、私の夢である「国際
感覚を持った法曹」に近づけるよう、努力を重ねていきたいです。

振り返ると、授業やさまざまな活動、そして新たな挑戦に
前向きに取り組むことができたのは、皆さまの支えがあったから
こそだと感じています。大学に入学したばかりの頃には想像も
できなかったほど、法律や語学に興味を持って学ぶことが
でき、充実した学生生活を送ることができました。現在こうして

自分自身の可能性を広げられていることに、ばかり感謝しています。

これからの大学生活においても、この気持ちを忘れず、日々の勉学に励み、そして将来、大学で培った法律や国際的な知識を活かして、社会に貢献できる人材へと成長していきたいと思っています。

改めて、これまでの2年間、本当にありがとうございました。